

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年5月1日			
平成15年度	事業コード	35210	電話	042-769-8236
担当部課名	経済部	商業観光課	課	観光振興 班
事務事業名	市観光協会補助金			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	63以前年度
施策名	第1施策	魅力ある観光資源の整備と情報発信	

## 2 実施根拠及び関連法令等

なし
----

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

その他の経費
--------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
相模原市の観光事業の振興と健全な発展を期することを目的に相模原市観光協会は設置されている。市では、支援していくために補助金を支出している。		会員及び市民	
		対象数	会員40団体・市民
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
観光だより(会報)の発行、 第22回相模原市観光写真コンテストの実施 観光諸行事への協賛 キャンプ場の管理運営 水郷田名観光協会の倉庫更新の支援			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名	相模原市観光振興計画	観光振興計画の担い手として、観光協会の活用があり、会員の意識改革とともに、組織の強化が必要となる。	
計画年次	14年度～18年度		

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標	観光写真コンテスト応募状況	前年度の応募数/今年度の応募数(平成12年度を100とする)	市観光協会の主催事業である観光写真コンテストの実施意義と市民の関心を図る	100	96	105	105	105

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	2,280	3,080	3,480	4,162	4,000
人員・時間数	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人
人件費	5,040	5,040	5,040	5,040	5,040
その他経費					
合計	7,320	8,120	8,520	9,202	9,040
特定財源					
対象数	40	40	40	40	40
対象の単位あたり経費	183.0	203.0	213.0	230.1	226.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明				
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない			
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C : 適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見、市が事業を行う必要がある。 独自で活動ができていないため、観光協会の組織を強化していく必要がある。			
(3)有効性 評価 B ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B : 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C : 有効ではない		説明 平成13年度に策定した「相模原市観光振興計画」の団体について、整理をし、見直しを図っていく。			
(4)効率性 評価 C ▼	A : 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない			
		説明	観光協会の事務局が商業観光課内にあるため、市民は観光協会の存在を混同している場合がある。			
(5)公平性 評価 B ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	会員から徴収する会費の設定の基準が曖昧である。			
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額				
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 観光情報の提供など市が行うことが難しい部分をフォローできる	手段	市観光協会は、観光宣伝事業と会員相互の連絡調整事業を展開しているが、事務局主体の事業展開と収益事業をしていないため、現時点での負担金の削減は難しい。			
		削減額	千円			

11 総合評価

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 今後、市観光振興計画の各施策を主体的に推進する組織として、その組織の強化(法人化、会員の意識改革、人材育成等)に取り組み、併せて行政との役割分担の明確化、事業費の見直しや自主財源の確保等を進める必要がある。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

団体のあり方、事業について検討すること
---------------------